

令和8年度 社会福祉振興助成事業〈通常助成事業〉 要望書

申請日 令和 8 年 1 月 24 日

(注意) 過去5年以内にこの申請の団体及び関係者が暴力団等反社会的勢力に該当し、又は反社会的勢力と関係を有する場合には、助成をお断りしております。			
当該事実の有無	<input type="checkbox"/>	有	<input checked="" type="checkbox"/>
(注意) 過去において法令等に違反する等の不正行為を行い、不正を行った年度の翌年度以降5年を経過していない場合には、助成をお断りしております。			
当該事実の有無	<input type="checkbox"/>	有	<input checked="" type="checkbox"/>

1. 団体概要

組織形態 <small>プルダウンで選択してください</small>	特定非営利活動法人													
<small>(フリガナ)</small>	スターズアーツ													
団体名 <small>組織形態はご入力不要です</small>	スターズアーツ													
法人番号 <small>付与されている場合は13桁で記載してください</small>	7010405021278													
前身団体名														
本部所在地	住所：	〒	107-0061	TEL： 0354138055										
		都道府県	東京都	市町村以下										
			港区北青山1-6-1-118											
	e-mail：	yukio.motomiya@starsarts.or.jp		URL： https://starsarts.or.jp										
	SNSアドレス： @sine201106 Xアカウント													
応募事業運営事務局所在地 <small>※本部所在地と異なる場合のみ記載してください</small>	住所：	〒												
		都道府県		市町村以下										
	TEL：			FAX：										
応募事業担当者連絡先	氏名：	高岡和宏		役職名：	副理事長									
	TEL：	0354138055		連絡希望時間等：										
	携帯：	0804635529		e-mail：	takaokakazuhiro@starsarts.or.jp									
団体設立時期(西暦)	現在の団体	2022	年	8	月	5	日	前身団体 (前身団体がある場合)		年		月		日
団体の設立趣旨(設立の理由や経緯)(200字以内)	歴史上に起きた自然災害(東日本大震災他)から「学ぶべきこと」や「の復興過程に関する実態からのコンテンツ作りや伝承活動、表現の場の創出、そこから得られる学ぶべき事や体験から「教訓」を抽出し防災や減災、復興や再生に寄与、アートやエンタメの力を利用し発信、次世代を担う人達に「自然災害から学ぶ危機管理や防災道徳や予防、伝承する」事を活動の目的とし「新しい防災や減災災害への備え」を													
団体の段階 <small>(いずれか近い段階に○)</small>	<input type="checkbox"/>	立ち上げ期			<input checked="" type="checkbox"/>	事業発展期			<input type="checkbox"/>	安定・成熟期				
役員員数	役員数	8	人	職員数	7	人	うち有給職員数	2	人					
ボランティア数	20 人													
会員数	団体会員	5	団体	個人会員	80	人								
前年度の決算状況	前年度の収入総額	1,848,913	円	前年度末の純資産額	890,084	円								
	前年度の支出総額	1,494,528	円	前年度末の保有現預金	354,537	円								
	収支差	354,385	円											

過去5カ年におけるWAM助成（社会福祉振興助成事業）の利用実績について

過去5カ年における利用実績について該当する場合○を入れてください（前身団体の実績も含む）。複数回実績を有する場合は、該当する全てに○を入れてください。なお、過去5カ年の助成利用実績がない場合は「利用実績なし」に○を入れてください。

R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	○ 過去5カ年の 利用実績なし
R3年度 (補正予算)	R4年度 (予備費)	R4年度 (補正予算)	R5年度 (補正予算)	R6年度 (補正予算)	

2.応募に至った背景

(1) これまでの取組み及びそのなかで見えてきた地域・社会の課題や事業の対象者・関係者のニーズを記載してください。(500字以内)

2011年の東日本大震災復興支援以降、防災への取り組みを継続して行なっています。その15年間に様々な災害と向き合う中で防災への意識向上に疑問を抱くことが多々ありました。その疑問は、災害への危機感の欠如と被災に遭われた方々の居場所についてです。甚大災害である東日本大震災を私達は目の当たりにしたにも関わらず、未だ被害者が出る。そして、被災者の中で要支援を求める方々が肩身の狭い思いをして避難所での生活や避難所での社会環境に溶け込めず自宅に戻ってしまった。と言う事実があります。健康者・要支援者、誰もが被災者であるにも関わらず、差別的な状況に置かれていたことは現在の社会では、あってはならないことです。今後も続く甚大災害に於いて被災者全員が平等に恩恵を受けるには、事前にお互いの生活習慣を知ることが大切です。それには、災害が起きる前に発災時同様の実地訓練の実施が有効と考えたことが背景にあります。

(2) 今回の応募事業で、上記(1)の課題に貴団体が取り組む理由（既存制度や他団体・応募団体のこれまでの取組みで対応しきれていない実情など）を記載してください。(400字以内)

2011年以降、当法人は被災証言の語りを発信し、防災意識の向上に向けて事業展開をい続けています。その被災証言は、様々な場所から探しだし、許諾を受けてからの発信ですが、その作業をする中で、要支援者（福祉事業所・病院などを含む）の証言が僅かしかないことに気づき、その要因を調べる中で、発災以降の要支援者の居場所に大きな壁があること知ることになります。その理由は、それを軽減するような社会・組織の確立が未熟であることが原因でした。未熟とは、要支援者との共存が出来ていない社会であることで生まれたもので、成熟が可能を意味します。それを成熟させるには、共存を導く時間や場を作ること出来ると思う一方、それを実際に実施訓練することが結果を導くもので、甚大な災害が起こると言割れる中で、この行動は早急にすべきことと考え、当法人の事業展開として取り組むことにいたしました。

(3) (1)の課題に向けて令和7年度WAM助成または令和6年度（補正予算）WAM助成にて取組んでいる場合、その実績や成果を応募事業とのつながりを含めて記載してください。(400字以内)

3. 応募事業の概要

(1-1) 助成テーマ (プルダウンから最もふさわしい テーマ を選択してください)				
(2)被災者支援・地域における防災力の一層の強化				
(1-2) 事業種類 (1-1でテーマを選択した後、プルダウンから該当する 事業種類 を選択してください)				
(16)防災力強化のための広域ネットワーク構築に資する事業				
(1-3) 事業種類 (1-2で「その他」を選択した方は記載してください)				
(2) 応募事業名 (30字以内で具体的に記載してください)				
事業				
(3) 事業概要 (「～することを目的に～を行う事業」のように300字以内で記載してください)				
(4) 助成区分 (どちらか一つに○をしてください)				
<input type="radio"/> 地域連携活動支援事業	<input type="radio"/> 全国的・広域的ネットワーク活動支援事業			
(5) 主な事業実施地域 (180字以内)				
(6) 応募事業の主な対象者 (複数選択可。あてはまる対象者層には「○」を、最もあてはまる対象者層には「◎」を1つ付してください)				
応募事業の 主な対象者 の選択肢	<input checked="" type="radio"/> こども・子育て家庭	<input checked="" type="radio"/> 障害児・者	<input checked="" type="radio"/> 生活困窮者	<input checked="" type="radio"/> 高齢者・介護者
	<input type="radio"/> 被災者	<input type="radio"/> 若者	<input type="radio"/> 支援者	<input checked="" type="radio"/> 地域住民
	<input checked="" type="radio"/> ひきこもり状態にある者	<input checked="" type="radio"/> 難病・がん患者	<input type="radio"/> その他 <small>(対象者を右に記載してください)</small>	
(7) 主たる事業が「中間的支援」である場合は、右記項目に「○」を選択してください。				

(8) 要望書「2(1) 応募に至った背景」に挙げられている課題やニーズに対して今回の応募事業の実施にあたっての目標（受益者や関係機関、地域・社会にとってどのような変化や効果、事業を通じて明らかになること等）を記載してください。また、目標達成をどのように確認するのか、を記載してください。（600字以内）

4.事業計画

(1) 応募事業の実施にあたっての目標の達成に向けた取組み（具体的な事業内容 及び 数値目標）を記載してください。 ※各項目は枠の範囲内で記載し、上段に収まらない場合は下段をご利用ください。

	<p style="text-align: center;">事業内容</p> <p>①柱立て番号・名称、②【新たな取組】と【既存事業の拡充】のどちらに該当するか、③目的、④内容、⑤実施場所（拠点名及び住所（〇県〇市）、⑥実施予定時期（期間や日時）、⑦概算予算（主な経費の費目の列記・概算額計）（上段、下段各 1,300字以内）</p>	<p style="text-align: center;">数値目標</p> <p>柱立て番号、⑧実施回数⑨事業の対象者の層⑩1回あたりの実人数及び延べ人数（うち実対象者数）（上段、下段各420字以内）</p>
上段		

<p style="text-align: center;">事業内容</p> <p>①柱立て番号・名称、②【新たな取組】と【既存事業の拡充】のどちらに該当するか、③目的、④内容、⑤実施場所（拠点名及び住所（〇県〇市））、⑥実施予定時期（期間や日時）、⑦概算予算（主な経費の費目の列記・概算額計）（上段、下段各 1,300字以内）</p>		<p style="text-align: center;">数値目標</p> <p>柱立て番号、⑧実施回数、⑨事業の対象者の層、⑩1回あたりの実人数及び延べ人数（うち実対象者数） (上段、下段各420字以内)</p>
<p>下 段</p>		

(2) 応募事業の実施にあたり、応募事業の対象者に周知を図る取組みを下記より選択してください(複数選択可)。

応募事業の実施のための周知の取組みの選択肢	<input checked="" type="radio"/>	チラシ等紙媒体での発信	<input checked="" type="radio"/>	HP、SNSでの発信	<input checked="" type="radio"/>	イベント、報告会等の開催	<input checked="" type="radio"/>	メーリングリスト等、既存の関係者への発信
	<input checked="" type="radio"/>	メディアを通じた発信		その他 (

(3) (2) で選択した項目について具体的な取組み(広報手段)及び広報の工夫を記載してください。(400字以内)

<応募事業の成果普及に向けた取組み> (※事業報告書の作成は必須)

必須	<p><事業報告書の作成・配布> (280字以内)</p> <p>(4) 事業報告書の作成計画(①目的、②仕様(ページ数・作成部数等)、③配布先・配布部数、④配布時期、⑤HP公開の有無、⑥概算予算等)を記載してください。</p> <p>※成果報告会の資料に実施状況や成果の取りまとめまで明記する場合は、その資料で代替することができます。</p>

(5) その他、応募事業の成果普及に向けた取組みを下記より選択してください(複数選択可)。

応募事業の成果普及に向けた取組みの選択肢	<input checked="" type="radio"/>	チラシ等紙媒体での発信	<input checked="" type="radio"/>	HP、SNSでの発信	<input checked="" type="radio"/>	イベント、報告会等の開催	<input checked="" type="radio"/>	メーリングリスト等、既存の関係者への発信
	<input checked="" type="radio"/>	メディアを通じた発信		その他 (

<資金計画> (※要望額調書から自動で反映されます)

C 総事業費	-	円
D 収入合計	-	円
助成金(C-D) ※千円未満切り捨て	-	円

5.事業継続の計画及び助成終了後の展望

<事業継続の計画>

(1) 事業継続のための方針を下記より選択してください(複数選択可)。

事業継続のための 方針の選択肢	<input type="radio"/>	行政での制度化・モデル事業化による継続	<input type="radio"/>	寄付・会費等による継続	<input type="radio"/>	参加費等の事業収入確保による継続
	<input type="radio"/>	連携体制の強化による継続	<input type="radio"/>	内部体制強化(人材確保等)による継続		その他()

(2) 事業継続のための具体的な取組の内容を記載してください。(450字以内)

※ 助成期間中から取組むことが望まれます

<助成終了後の展望>

応募事業を今後、地域や社会にどのように発展させていくか、「助成終了後の展望」を記載してください。

(3) 展望に向けた具体的な取組みを下記より選択してください(複数回答可)。

展望に向けた 具体的な取組みの 選択肢	<input type="radio"/>	住民同士の支え合いの仕組みづくり	<input type="radio"/>	専門職・関係機関の連携・ネットワークの拡充	<input type="radio"/>	行政との連携強化や政策化・制度化
	<input type="radio"/>	事業の広域展開		その他()		

(4) 助成終了後の展望(450字以内)

<p><応募事業の2か年採択の希望有無> (5) 今回の応募において、2か年にわたって採択することを踏まえた審査について、希望有無を教えてください。</p>	○	希望する		希望しない
<p>(応募事業の2か年採択を希望する場合は、記載してください) (6) 助成終了後の展望や方向性を踏まえ、事業の発展性がわかるように、2年目の事業内容のなかで1年目と異なる内容(※)を具体的に記載してください。(400字以内) (※) 新たな取組み、内容・回数・場所等の拡充、地域で支援体制を構築するなどの内容</p>				
Empty area for content				

6.応募事業の実施体制

<運営体制について>

(1) ①応募事業の柱立て番号、②構成メンバーの名前及び正職員該当の有無、③メンバーの有する経験・専門性④メンバーの役割について記載してください。(800字以内)

<連携団体について> ※連携団体が1つもない事業は助成対象外となります
 (2) 連携団体については、募集要領「3. 助成対象事業 (1) 助成の要件等」をご覧ください。
 ・ 連携団体の総数を入力し、下表に連携団体の情報を記載してください。表に収まらない場合は、主な連携団体を下表に記載のうえ、別紙1に残りの連携団体分をお示ください。
 ・ 応募事業のなかで連携団体とネットワークを新たに発足する想定がある場合は、「4. 事業計画」にその内容を記載してください。

連携団体総数		0団体				
連携先が関わる 柱立てNo. (複数入力可)	連携団体名	連携団体の 担当者	連携団体の特徴やニーズ	連携団体の役割	連携状況 (プルダウン選択)	
本表に収まらない場合における別紙1シートの記載有無				別紙は こちら	有	無

7.その他関連情報

【代表者略歴】

役職名	理事長			生年月日（西暦）			年齢	役員報酬の有無
（フリガナ）	セイ： トミヤ	メイ： トシ		1964 年 1 月 22 日			62	無
代表者氏名	姓： 本宮	名： 透雄						
代表者住所	〒	357-0063	固定電話	042-971-2312			携帯電話	090-4827-8521
	都道府県	埼玉県	飯能市飯能 3 4 0 - 1 2					
職業、勤務先 （応募団体以外）	技術職員・日本大学芸術学部							
年（西暦）	月	略歴（主な職歴・福祉活動歴や他に代表を務める団体等）						現職のものは「○」を選択
1989	4	日本大学芸術学部 入職						○
2002	4	特定非営利活動法人 ドミノ協会 副理事長						
2017	4	特定非営利活動法人 ドミノ協会 理事長拝命						○
2022	8	特定非営利活動法人 スターズアーツ 理事長拝命						○
		下記に定義する公職従事者に該当するか(いずれかに○)						該当有 <input type="radio"/> 該当無 <input type="radio"/>
公職該当	・役職員の中に、国、地方公共団体又は独立行政法人等において、現在管理職職員又は役員である者、あるいは離職後2年を経過していない者（※管理職職員とは国家公務員法に規定されている管理職職員のことをいう）がいる ※大学を含む教育機関の教員、医療機関及び社会福祉施設などの医師、看護師、社会福祉士等の技術職、専門職は除く							

【役員構成】

(注) 採択となった場合は、役員の勤務先名、住所、連絡先などを記載した役員一覧をご提出いただく予定です。

代表者以外の役員	役職名	氏名	年齢区分	役員報酬の有無	職員兼務の有無	応募団体以外の職業
		副代表 (副理事長)	高岡和宏	50代	有	有
	理事	盛田清吾	70代	有	有	
	理事	元井美智子	50代	無		音楽家 琴曲奏者 講師
	理事	本宮尉順	50代	無		
	理事	小松信子	50代	無		
	理事	江原臣哉	60代	無		会社役員
	監事	黒井貴哲	50代	無		医療従事者 理学療法士 作業療法士
	監事					
本表に収まらない場合における別紙2シートの記載有無				別紙は <u>こちら</u>	<input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>

【活動実績等】

年度 (西暦)	活動実績 (過去3年以内) ※応募事業に関連する活動実績を記載してください。またその中で、助成・補助・委託を利用して行った実績があれば活動財源を記載してください。	活動財源 (財源種類及び額) 例：〇〇財団助成 (300万円)
2022	スターズアーツ主催 Remember & Forever～東北民話と東日本大地震被災証言の語り～ 東京 江戸川橋 絵空箱で開催	
2022	スターズアーツ主催 Remember & Forever～東北民話と東日本大地震被災証言の語り～ 東京 恵比寿 アートカフェフレンズで開催	
2023	Forever ～決して忘れてはいけない あの時～ 2023 刻 キザム～ (東日本大地震被災証言の語り) 東京 文京区シビックセンター小ホールで開催	

【他の助成・補助・委託への応募状況】

今回応募する事業と同一の事業について、他の助成・補助・委託（以下、「他の助成等」）への応募状況を下記に記載してください。更に他に該当がある場合は、別紙3に記載してください。

他の助成等への応募 (該当するものに○をしてください)	<input type="checkbox"/> あり → <input type="checkbox"/> 結果待ち	<input type="checkbox"/> 助成等の決定	<input type="checkbox"/> 不採択
	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 応募を検討中	
応募先機関 ・団体名	今回の応募内容と同一事業ですか？		
	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
応募事業名	応募金額 (円単位)		
採否決定時期	年 月 ~	年 月	
実施期間	年 月 ~	年 月	

他の助成等への応募 (該当するものに○をしてください)	<input type="checkbox"/> あり → <input type="checkbox"/> 結果待ち	<input type="checkbox"/> 助成等の決定	<input type="checkbox"/> 不採択
	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 応募を検討中	
応募先機関 ・団体名	今回の応募内容と同一事業ですか？		
	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
応募事業名	応募金額 (円単位)		
採否決定時期	年 月 ~	年 月	
実施期間	年 月 ~	年 月	

他の助成等への応募 (該当するものに○をし てください)	<input type="checkbox"/>	あり →	<input type="checkbox"/>	結果待ち	<input type="checkbox"/>	助成等の決定	<input type="checkbox"/>	不採択	
	<input type="checkbox"/>	なし			<input type="checkbox"/>	応募を検討中			
応募先機関 ・団体名	今回の応募内容と同一事業ですか？								
			<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ			
応募事業名						応募金額 (円単位)			
採否決定時期		年		月	～		年		月
実施期間		年		月	～		年		月
更に他に該当がある場合における別紙3シートの記載有無			別紙は こちら	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無		

【助成対象者の要件について】※一般社団法人又は一般財団法人のみお答えください

■法人税法上の非営利型法人の要件について
(平成26年3月国税庁「一般社団法人・一般財団法人と法人税」P.2非営利型法人の要件を参照の上、①～④のいずれか1つに○をしてください)

①非営利性が徹底された法人	1 剰余金の分配を行わないことを定款に定めていること
	2 解散したときは、残余財産を国・地方公共団体や一定の公益的な団体に贈与することを定款に定めていること
	3 上記1及び2の定款の定め違反する行為(上記1、2及び下記4の要件に該当していた期間において、特定の個人又は団体に特別の利益を与えることを含みます。)を行うことを決定し、又は行ったことがないこと
	4 各理事について、理事とその理事の親族等である理事の合計数が、理事の総数の3分の1以下であること
②共益的活動を目的とする法人	1 会員に共通する利益を図る活動を行うことを目的としていること
	2 定款等に会費の定めがあること
	3 主たる事業として収益事業を行っていないこと
	4 定款に特定の個人又は団体に剰余金の分配を行うことを定めていないこと
	5 解散したときにその残余財産を特定の個人又は団体に帰属させることを定款に定めていないこと
	6 上記1から5まで及び下記7の要件に該当していた期間において、特定の個人又は団体に特別の利益を与えることを決定し、又は与えたことがないこと
	7 各理事について、理事とその理事の親族等である理事の合計数が、理事の総数の3分の1以下であること
③採択後すみやかに①又は②に移行する予定	
④上記にはどれも該当しない(応募要件を満たしておりません)	

【各種取り組み状況について】

■第三者による組織評価(グッドギビングマーク認証、グッドガバナンス認証、福祉サービス第三者評価等)を受けていますか。

<input type="checkbox"/>	はい(受けている)	<input checked="" type="radio"/>	いいえ(受けていない)
--------------------------	-----------	----------------------------------	-------------